

(1) 賃金引上げ

回答を引き出した組合は、平均賃金方式、個別賃金方式合わせて、124組合、24,864人。賃上げ妥結状況は、平均賃金方式で妥結額（組合員数加重平均）は4,109円、1.59%で、昨年最終期を387円上回り、引上げ率は0.14ポイント上回っている。

また、300人未満の組合員の中小組合では、3,799円、1.56%、300人以上の組合は4,314円、1.61%となっており、300人以上の組合が上回った。

一時金は、年間分の月数回答は4.68月、額回答は903,792円となっている。また、季別では、月数回答は2.01月、額回答は604,117円となっている。一時金も昨年を上回った。

① 平均賃金方式（組合員数による加重平均）

平均賃金方式	2017回答(2017年7月31日最終)			昨年対比	2016回答(2016年7月31日最終)		
	集計組合数 集計組合員数	引上げ額	引上げ率		集計組合数 集計組合員数	引上げ額	引上げ率
		105組合 19,892人	4,109円		1.59%	+387円 +0.14ポイント	82組合 17,203人
300人未満	87組合 7,099人	3,799円	1.56%	▲48円 ▲0.03ポイント	66組合 6250人	3,847円	1.59%
300人以上	18組合 13,038人	4,314円	1.61%	+626円 +0.22ポイント	16組合 10,953人	3,688円	1.39%

② 個別賃金方式（組合数による単純平均）

個別賃金方式	2017回答(2017年7月31日最終)			昨年対比	2016回答(2016年7月31日最終)		
	集計組合数 集計組合員数	引上げ額	引上げ率		集計組合数 集計組合員数	引上げ額	引上げ率
A方式 (純ベア)	13組合 3,812人	959円	0.36%	-139円 -0.01ポイント	15組合 6,133人	1,098円	0.37%
B方式 (定昇込み)	2組合 77人	2,200円	1.14%	+2,200円 +1.14ポイント	2組合 671人	0円	0.00%

※（注）A方式：特定した労働者の前年度の水準に対して、新年度該当する労働者の賃金をいくら引き上げるか交渉する方式。この部分を連合は「純ベア」と定義した。

B方式：特定する労働者の前年度の賃金に対し、新年度（勤続と年齢がそれぞれ1年増加）いくら引き上げるか交渉する方式。

(2) 一時金（組合員数による加重平均）

一時金	2017回答(2017年7月31日最終)			昨年対比	2016回答(2016年7月31日最終)	
	集計組合数 集計組合員数	回答			集計組合数 集計組合員数	回答
年間	月数	31組合 5,570人	4.68月	+0.33か月	27組合 4,943人	4.35月
	金額	31組合 9,312人	903,792円	+132,118円	25組合 8,127人	771,674円
季別	月数	14組合 2,890人	2.01月	+0.01月	9組合 2,814人	2.00月
	金額	13組合 2,385人	604,117円	+54,568円	12組合 2,496人	549,549円